会議議事録

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 令和2年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」  （２）教職員の資質能力向上の推進①効果的な教育成果①効果的な教育成果の公開方法等に関する支援体制づくりの推進 |
| 代表校 | 一般社団法人全国専門学校教育研究会 |

|  |  |
| --- | --- |
| 会議名 | 第1回体制づくり推進委員会 |
| 開催日時 | 令和2年8月25日（火）　13時00分～15時00分 |
| 場所 | オンライン会議 |
| 出席者 | 事業責任者：高岡 信吾  委　　　員：成底　敏、岡村　慎一、泉田　優、五十部　昌克、氏部　正  計6名  請負業者：飯塚　正成　　　　　　　　　　　　　　　　　　　計1名  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　合計7名 |
| 議題等 | 1. 委員長あいさつ（成底）   2. 事業概要の共有（岡村）  ・専門学校が行政等に提出する書類の作成を担う専門スタッフ養成プログラムを開発する。  ・書類記載事項の重複に起因する事務の負担を軽減させるための提言を取りまとめる。  3. 意見交換  　（1）第1回実態調査WG関連  ・アンケート作成について  本事業の実態調査WGに参加されている学校法人に書類を抽出してい  ただき、それを元に全専研会員校にアンケートを実施する予定。  第1回実態調査WG（9/9）にて依頼⇒それまでに依頼項目を整理、  アンケート叩き台を作成（8/26打ち合わせ）。  ・情報公開書類作成のスキルの調査方法がキーになる。  ・各校の書類作成者のスキルの共有状況  　龍馬学園…本部の担当者2～3名での共有のみ。  　KBC学園…当初は事務局責任者が個人で作成していたが、事務局では  教務の内容把握が難しいため、事務局の指示で各校の担当者が作成。  特に知識がなくてもできる状態。  　穴吹学園…事務局で作成するが、教務の部分は共有する。作成部門が  　あるというわけではない。  　有坂学園…教務の部分は各校担当者が作成し、それを本部で集約。  　（2）第1回普及促進WG関連  ・実態調査WGの進行状況によって議事を検討する。  ・セミナー、中間成果報告会では、内容、事業の目標についてどのくらい  アピールできるかが今年度のタスク。  ・成果報告会は全専研対象で良いが、セミナーは公開性が必要。  　（3）ホームページ作成  ・事業報告形式を予定している。  4. 今後のスケジュール確認  ・第1回実態調査WG…9/9（水） ※年間5回（対面も検討）  ・第1回普及促進WG…9/24（木）※年間4回（　　〃　　）  ・本委員会は今後11月、2月に開催予定（オンライン会議） |
| 配布資料 | ・事業計画書  ・  ・ |

以上